

日高高等学校（定時制）

実施日時	平成31年7月13日（金）、9月12日（木）
参加者	下記詳細参照 総計76名
実施内容	下記詳細参照

実施概要/実施方法

○救急救命講習会

1 実施概要

- (1)開催日 平成30年7月13日（金）
- (2)参加者 全校生徒33人、教職員9人
計42人
- (3)実施内容 心肺蘇生法とAEDを中心とする救急救命の講習を受講
- (4)趣 旨 防災に関する専門的・実践的な知識や技術を習得し、災害時に地域防災の担い手として社会貢献できる高校生の育成を目的とする。
御坊消防署から講師を招き、AEDを使用しての心肺蘇生法の正しい手順や方法を学ぶ。

2 実施方法

17:40～19:20（100分間）

救急救命講習受講する。



【救急救命講習会】

○減災教室

1 実施概要

- (1)開催日 平成30年9月12日（木）

- (2)参加者 全校生徒25人、教職員9人
計34人

- (3)実施内容 和歌山市防災センターでの、防災学習、地震体験・消火体験・煙避難訓練を体験

- (4)趣 旨 地震発生時の緊急事態に対処する行動を養うため、地震の揺れを体験し、緊急時の行動（火災から身を守る）方法について考える。

- 2 実施方法 13:00～14:30（90分間）
和歌山市防災センター職員による講習と実技体験



成果と課題

救急救命講習会は、御坊消防署から2名の講師を招き、少人数の編成班で実施した。参加生徒全員が何度も人工呼吸法やAED使用法の実習に参加することで救急救命に対する知識を深めること

ができた。

減災教室については、実際に大地震の揺れを体感することと、火災に対する初期消火活動と煙から避難する方法を体験することを目的とし、和歌山市防災センターを訪ね、職員から講話してもらうことにより、より深く知識を習得することができた。

津波に対する避難訓練は、11月2日（木）に実施したが、1年生については入学後の早い段階に訓練を実施したいと考えている。